

予算決算常任委員会審査報告書

令和元年9月20日

飯綱町議会議長 清水 満 様

予算決算常任委員会委員長 風間 行 男

本委員会に付託の事件は、審査の結果、下記のとおり決定したので会議規則第77条の規定により報告します。

記

事件番号	件 名	審査の結果
議案第54号	平成30年度飯綱町一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第66号	令和元年度飯綱町一般会計補正予算（第2号）	可 決

次に本委員会の審査の経過及び主な質疑について報告します。

○議案第54号 平成30年度飯綱町一般会計歳入歳出決算の認定について

【総務産業小委員会審査報告書に対する質疑】

質 疑：最近ではニホンジカや鳥の被害が多くなり、ガスの爆音機までを補助対象にすべきといった質疑に対し、電子爆音機への補助をするという回答がされている。過去の一般質問においても、何度もガス爆音機による住民の苦情への対応について質問されているが、その旨を理解して質問しているのか。

回 答：小委員会において、今言われたような爆音機による早朝及び深夜の迷惑行為があるということも踏まえ議論している。

【福祉文教小委員会審査報告書に対する質疑】

質 疑：なし

賛成討論：まず、評価できることとして基幹産業である農業者への支援、また義務教育費の教材費の助成、就学援助金である入学準備金の前倒し支給など、新しい施策なども入れ、子育て支援の充実に努めたこと。スキー場の売却、総合健診、旧人間ドックの対象拡大、病院への基準どおりの繰出しなどがある。しかし、今年度執行率が低かった職員研修は、更に積極的に取り組み、住民に信頼される職員として努力されるようお願いしたい。また、国民健康保険への繰出しは行われなかったが、必要時は是非行うべきであるとする。

採決の結果：全員賛成で認定とした。

○議案第66号 令和元年度飯綱町一般会計補正予算（第2号）

質 疑：なし

討 論：なし

採決の結果：全員賛成で可決とした。

以上